

「食」のまち若狭おばまで農業に チャレンジする仲間を募集中!

【活動内容】農業 (水稲、園芸)

最大3年間、市内の担い手農家の下で生産、出荷、販売について学びます。市内の担い手農家には、それぞれ得意分野があるため、希望を踏まえマッチングを行います。独自に研修をカスタマイズすることも可能です。

【募集条件】

性別・・・男女問わず

免許資格・・・普通自動車運転免許

月額報酬・・・266,000円~

- ※上記から源泉徴収税として毎月約2.5万円が引かれます。
- ※雇用保険には加入しません。また健康保険料およ び年金、保険料は各自でご負担いただきます。

活動時間・・・

1日7時間30分程度、月20日程度、年間240日以上

活動予定期間・・・

最大3年間、地域おこし協力隊として活動していただき、将来は小浜市の農業の担い手として活躍していただきたいと思っています。

【選考方法】

第1次選考(書類審査)

履歴書、住民票、活動目標(A4用紙で様式は 自由、1000字以内)を下記宛先へ郵送してく ださい。

※提出いただいた書類は返却できません。

第2次選考(面接)

小浜市役所において面接試験を随時実施します。

【問合せ・書類提出先】

小浜市食の人材育成センター(小浜市農林水産課) 連絡先 0770-64-6023

E-mail nourinsuisan@city.obama.lq.jp

※オンライン面談等も対応可能ですのでお気軽に お問い合わせください。

小浜市の担い手農家の紹介

やさいのはらね(代表:原禰 志さん)

"自分が食べたい野菜をつくる"ことを大切に、平成15年から小浜市で就農。トマト、キュウリ、ホウレンソウ、ブドウ等多品目の農作物を栽培。人と自然にやさしい農業にチャレンジしています。



今富の宝(代表:赤尾 嘉則さん)

小浜の若手農業者であり、積極的な機械化による作業効率化を進め、水稲と玉ねぎを栽培。地元のスーパー、道の駅などへの直販に取り組むほか、玉ねぎの加工品にも着手予定。



若狭の恵、めぐみふぁーむ(代表:前野 恭慶さん)

小浜で一番規模の大きい農業法人。160haの農地、30名を超えるスタッフを有し、スマート農業、大規模施設園芸、6次産業化などに取り組むトップランナー。地域の若手を中心に幅広い年代が活躍しています。



地域おこし協力隊OBから



こんにちは!

小浜市地域おこし協力隊OBの熊切です。

私は、農業研修生として水稲を中心に、市内の農業法人さんにお世話になり、農業を一から勉強させてもらいました。

地域おこし協力隊での活動期間には、限りがあるため、今後の生活に繋がる大切な時間を過ごしているなと感じながら活動に取り組みました。

この活動期間は自由度が高いので、自分自身の将来ビジョンをセルフマネジメントするために費やし、将来的な独立を見据えつつ、農業法人に就農することができました。

また、活動をする上で、周りの方々のバックアップが整っています。

小浜市について

小浜市は、福井県の南西部、若狭地域のほぼ中央に位置しています。

また、古代より朝廷に塩や海産物などの食材を提供していた「御食国(みけつくに)」のひとつで、京都へとつながる「鯖街道」の起点であることから、「食のまちづくり」を推進しています。

小浜市をもっと知りたい方はこちらから≫

福井県小浜市定住・移住情報サイト

おばまで暮らそ

OBAMA DE KURASO

HP:www1.city.obama.fukui.jp/obm/teiju/



